
ライフキャリアの理論と実践の統合

～個人と組織の成長・発達にたずさわる者に求められるもの～

目 次

一般社団法人 日本産業カウンセリング学会会長・第23回（国際）大会実行委員長挨拶……	2
会場への交通案内 / 会場案内図 ……………	3
フロア案内図 ……………	4
大会参加者へのご案内 ……………	5
全体スケジュール ……………	5
個人研究・事例発表Ⅰ・Ⅱ、自主シンポジウムに関するご案内 ……………	6
期間中（3日間）のスケジュール ……………	7

大会主要プログラム

8月31日（金）

研修会 ……………	11
ウェルカムパーティー ……………	14

9月1日（土）

基調講演 ……………	15
個人研究・事例発表Ⅰ（ポスター発表）……………	15
ラウンドテーブル ……………	16
自主シンポジウム ……………	19

9月2日（日）

学会賞受賞記念講演 ……………	21
個人研究・事例発表Ⅱ（口頭発表）……………	22
大会企画シンポジウム ……………	24

第23回（国際）大会後援団体機関芳名・広告賛助団体芳名 ……………	27
-----------------------------------	----

第23回（国際）大会の開催にあたって

一般社団法人 日本産業カウンセリング学会 会長 小澤康司
(立正大学)

本学会は設立23周年、一般社団法人設立3年目を迎えました。時代のグローバル化に学会としても対応すべく、新たな改革や挑戦を行っています。第23回（国際）大会は、野々垣みどり大会委員長により亜細亜大学にて開催されます。国際的な学术交流の先駆者である亜細亜大学において、本学会として小規模ながら、初めて国際大会として開催していただけたことに心より感謝いたします。

第20回大会（本間大会委員長：日本体育大学）では英国より「クリーン言語」のカイ・ディビス・リン先生を招聘、第21回大会（小澤大会委員長：立正大学）では、米国より「キャリアデザインアプローチ」のケビン・グラービン氏を招聘、国際貢献賞を設定。第22回大会（古田大会委員長：関西外国語大学）では、ポストセッションとして、米国より「グループアプローチ」のキム・アズナー博士、ジュリア・チャン博士を招聘。そして、本大会では、米国よりNCDAのジャーナル編集長でもあるポール・ハートング博士と第20回大会で招聘したカイ・ディビス・リン先生の両名を招聘し、国際的な視点でのシンポジウムや最新の知見を学ぶとともに、グローバル化の中で日本の在り方の検討を深めることになりました。また、本学会として取り組んだ「キャリア開発支援者のコンピテンシー調査」の結果は、APCDA（Asia Pacific Career Development Association）の大会（中国北京市）で発表され、本大会で更なる分析結果が報告されます。このような学会のグローバル化としての歩みを踏まえて、小規模ですが学会初の国際大会として開催していただきました。今後、日本から世界へ発信する学会を目指してゆきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

第23回（国際）大会実行委員長 野々垣みどり
(亜細亜大学)

第23回（国際）大会「ライフキャリアの理論と実践の統合～個人と組織の成長・発達にたずさわる者に求められるもの～」の開催にあたりまして、一般社団法人日本産業カウンセリング学会ならびに大会実行委員一同を代表し、皆さまに心より感謝を申し上げます。

少子高齢化、グローバル化の進展、第四次産業革命による急激な産業構造の変化など、私たちを取り巻く環境は加速度的に変化を続けています。そして、最近よく聞くようになった「100年人生の時代」という言葉から想像される長く変化の激しいライフキャリアの中では、私たちは、生き方や働き方を大きく変えていく必要にさらされることなのでしょう。このような時代にあっては、カウンセラーは従前にも増して、人間理解の方法を知っていること、人間援助の方法を知っていること、そしてカウンセラー自身が自分を十分に知り、その自分を受け入れていることが必要となります。

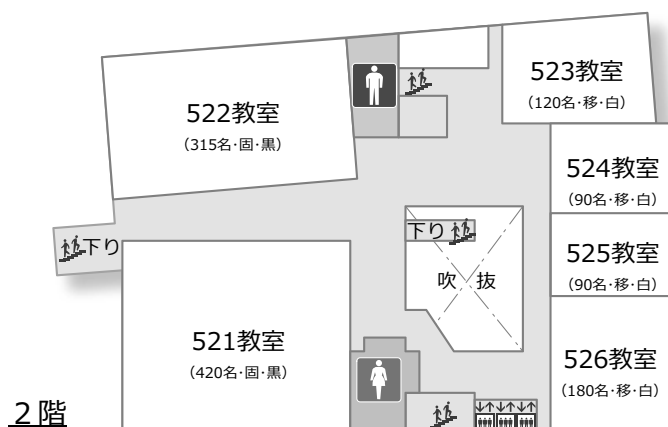
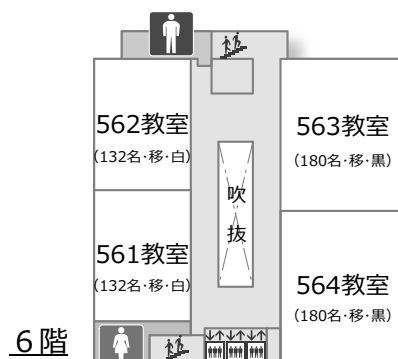
今大会では、5つの研修会、Paul Hartung 博士（ノースイースト・オハイオ医科大学）による基調講演「デジタル時代のライフキャリア・デザイン」、7つのラウンドテーブル、宮城まり子先生による学会賞受賞記念講演「生涯キャリア支援とキャリアカウンセラーの質的向上」、大会企画シンポジウム「キャリア形成支援者のコンピテンシーとは」などをご用意いたしました。研修会・大会の期間を通して、さまざまな体験や知見に触れ、参加者一人ひとりが自ら想い、気付き、次なる行動につながる機会としていただくと幸いです。

また、本大会では新たな試みといたしましてポスター発表とランチ交流会を開催いたします。「個人と組織の共生関係の構築、メンタルヘルスとキャリア形成の統合的支援、研究者と実践者の止揚の場」という学会の機能を促進するとともに、参加してくださる皆さまにとって、本大会が創発的なコミュニティ基盤となることを願い企画いたしました。参加される皆さま方と共に、有意義な大会を創ってまいりたいと思います。どうぞ好奇心と探究心を胸に楽しんでください。

最後になりましたが、本大会にご参加くださいました皆さま、大会開催にあたって多大なご支援・ご協力をいただきました企業・団体等の皆さまに、心より厚く御礼を申し上げます。

フロア案内図

5号館 フロアマップ



- …男子トイレ
- …女子トイレ
- …多機能トイレ
- …エレベーター
- …階段
- …自動販売機
- …指定喫煙所



大会参加者へのご案内

■ 大会総合案内受付:5号館2階 正面階段上

事前申込された方は、振替払込請求書兼受領証またはご利用明細票をご提示ください。
当日のお申込は、こちらでお申し出のうえ現金でお支払いください。
忘れ物、その他、何かございましたら全てこちらで承ります。
大会係員は、「係員章」をつけています。何かございましたらご遠慮なくお声がけください。

■ クローク:524教室

お取り扱い時間は以下の通りです。当日の終了時間までのお引取りにご協力ください。
8月31日(金)10:00～17:00 9月1日(土)・2日(日)9:30～17:15
なお、貴重品は各自で管理くださいますようお願いいたします。

■ 食事・休憩スペース

大学内でのご飲食は、ASIA PLAZA、5号館1階ロビーをご利用ください。
休憩スペースは526教室をご用意しています(教室内での昼食はお控えください)。
大学周辺にはコンビニ・スーパーがございますが、学内食堂・売店につきましては、夏期休業中ですので、ご了承ください。
8月31日(金)と9月2日(日)は各自で昼食をご持参ください。
9月1日(土)に大会参加される皆さまには、ランチ交流会にて昼食をご用意しております。

■ 書籍販売

526教室にて、書籍の販売をいたします。

■ 出展企業デモンストレーション

525教室にて、カウンセリング支援ロボットのデモンストレーションを行います。

■ その他

・ゴミのお持ち帰りにご協力をお願いいたします。
・館内は禁煙です。

全体スケジュール

8月31日(金)				9月1日(土)		9月2日(日)			
研修会				大会1日目		大会2日目			
				9:30 ～	受付	9:30 ～	受付		
10:00 ～	受付			10:00 ～ 11:30	基調講演	10:00 ～ 11:00	学会賞受賞記念講演		
10:30 ～ 13:00	研修会	午前 コース B・C	特別 講演 (1日) コース A	11:30 ～ 11:45	各賞表彰式	11:30 ～ 13:00	個人研究・ 事例発表Ⅱ (口頭発表)	11:15 ～ 14:00 研究サロン	
				15分休憩					
				12:00 ～ 14:45	大会参加者の集い ランチ交流会	13:00 ～ 14:00	昼食		
				13:45 ～ 14:45	個人研究・ 事例発表Ⅰ (ポスター発表)				
13:00 ～ 14:00	昼食				15分休憩		14:00 ～ 17:00	大会企画シンポジウム	
14:00 ～ 16:30	研修会	午後 コース D・E		15:00 ～ 17:00	ラウンドテーブル				
30分休憩					15分休憩		大会終了 17:00		
17:00 ～ 19:00	国際貢献賞授与式 ウェルカムパーティー			17:15 ～ 18:45	自主シンポジウム				
				18:45 終了					
19:00 終了				18:45 終了					

9月2日(日) 11:15～14:00まで5号館1階ロビーにて「研究サロン」を開催いたします。

お気軽にご相談にお立ち寄りください。

個人研究・事例発表Ⅰ・Ⅱ、自主シンポジウムに関するご案内

■ 個人研究・事例発表の方へ

①発表要件

「発表論文集への論文掲載」、「発表」、「質疑応答」の三つの条件を全て満たすことにより公式発表と認められます。

◆個人研究・事例発表Ⅰ（ポスター発表）の方へ

- ・ポスターの掲示時間は 9月1日（土）11：45～15：00です。
会場にて、各自で掲示準備をお願いいたします。掲示に必要な備品は用意してあります。
- ・ポスター発表は 9月1日（土）13：45～14：45の時間帯で行います。
- ・ポスター発表時間は 60 分（在席責任時間は 30 分、発表番号奇数が前半、偶数は後半）です。

◆個人研究・事例発表Ⅱ（口頭発表）の方へ

- ・口頭発表は、9月2日（日）11：30～13：00の時間帯で行います。
- ・一つの口頭発表時間は 30 分（口頭発表 20 分、質疑応答 10 分）です。
発表会場の係員が合図し、時間経過をお知らせします。
1 鈴………発表時間経過 17 分後
2 鈴………発表終了 20 分後
3 鈴………質疑応答終了 30 分後
- ・発表者は、最初に必ず「氏名」と「所属」を明らかにしてください。

②筆頭発表者が欠席した場合は「発表取消」となります。ただし、連名発表者による代行などの変更があれば、大会事務局メールアドレス（taikai@jaic.jp）または学会事務局（03-5228-4418）へご連絡の上、必ず事前承諾を得てください。代行は学会正会員（学生正会員含む）に限ります。

③発表会場にて資料を配布される場合は、各自で適宜ご用意ください。

■ 自主シンポジウム企画者の方へ

- ①自主シンポジウムは、9月1日（土）17：15～18：45の 90 分です。
- ②室内のセッティング、機器の操作、資料の配布は、企画者で行ってください。
- ③終了後、速やかに原状復帰の上ご退出ください。

※大会期間中の緊急の連絡は、大会総合案内受付に直接お申し出いただくか、
学会事務局（03-5228-4418）の留守電にメッセージを入れてください。

8月31日(金) 研修会

受付場所：大会総合案内受付（5号館2階 正面階段上）
 受付時間は研修開始30分前～
 研修会場：5号館3階

時間／コース	プログラム	場所	ページ
10:30～16:30 特別コースA (昼食休憩) 13:00～14:00	ポール・ハートング (Paul Hartung) 博士 ワークショップ ーキャリア構成理論のスキル育成ー ノースイースト・オハイオ医科大学 Paul Hartung 博士 通訳：山之内悦子、水野みち 企画・ファシリテーション：水野修次郎（立正大学心理学部 特任教授）	534教室	11
10:30～13:00 午前コースB	個人と組織 帰属意識が職務行動に及ぼす影響 福山平成大学経営学部経営学科 教授 小玉一樹 先生	531教室	12
午前コースC	カウンセリング・スーパービジョン：スーパービジョンにおける関係性と倫理 東京女子医科大学看護学部 非常勤講師 三好 真 先生	532教室	12
14:00～16:30 午後コースD	クリーン言語とEK (Emergent Knowledge, 知識の発生) メタファーとナラティブ セラピスト、APA 認定インストラクター、 エグゼクティブ・コーチ Cei Davies Linn 先生 通訳：田村洋一（メタノイア・リミテッド） グラフィックレコーディング：森山千賀子（メタノイア・リミテッド）	531教室	13
午後コースE	今求められるメンタルヘルス対策ー職場における心理職の役割を中心に 大妻女子大学人間関係学部 教授 尾久裕紀 先生	532教室	13
17:00～19:00	■国際貢献賞授与式 Paul Hartung 博士& Cei Davies Linn 先生ウェルカムパーティー 会場: ASIA PLAZA 4階 ※当日参加ご希望の場合には、大会総合案内受付（5号館2階 正面階段上）にお申し出下さい。		

9月1日(土) 大会1日目

10:00～11:30 511 教室

■基調講演

テーマ「デジタル時代のライフキャリア・デザイン」

講演者：Paul Hartung博士（ノースイースト・オハイオ医科大学）

司会：水野修次郎（立正大学心理学部 特任教授）

通訳：山之内悦子

11:30～11:45

■各賞表彰式

12:00～13:45 ASIA PLAZA2 階

■大会参加者の集い～ランチ交流会～ ※昼食として、皆様のお弁当を準備しております。

本大会では、さまざまな立場で産業コンサルティングに関わる人達がネットワークをつくることにより、更にクライアントや社会の役に立つきっかけを得る機会になることを願い、ランチ交流会という場を設けました。

前半は昼食を召し上がりながら、学会の委員会や活動等についてご紹介する場とさせていただきます。

後半は大会にご参加のみなさまに、交流の場を楽しんでいただきます。

大会には、普段なかなか交流を持つ機会がない参加者が多く参加します。ぜひ、この機会に参加者同士のつながりをつくってください。幾つかのテーブルには、各々違うテーマをご用意しております。ご関心のあるテーマのテーブルにご自由にお立ち寄り頂き、参加者同士のネットワーク作り、情報共有や意見交換の場としてご活用下さい。その他のテーブルはご自由にご利用頂けます。参加者の方がお話ししたいテーマを提示していただいても結構ですし、既にお知り合いの方々同士で自由にお話しをしてくださっても結構です。

同会場にカフェスペースを設けておりますので、お茶とお菓子を召し上がりながら、ゆっくりとご歓談ください。

また、その和やかな雰囲気の中で、会場奥で開催されるポスター発表を引き続きご覧ください。

13:45～14:45 ASIA PLAZA2 階奥

■個人研究・事例発表I（ポスター発表）

詳細は、15ページをご覧ください。

15:00～17:00

■ラウンドテーブル

時間	プログラム／お名前(ご所属) ①企画者 ②パネリスト	場所	ページ
15:00～17:00	産業コンサルティングにおける集团的守秘義務の運用 ①松本桂樹（株式会社 ジャパンEAPシステムズ） ②手塚昌之（株式会社 日立ソリューションズ東日本） 岸本智美（横浜市立大学） 伊藤文秀（伊藤文秀司法書士事務所）	541教室	16
	人生100年時代に若者がライフ・キャリアを考えるために ①渡部昌平（秋田県立大学） ②三好 真（東京女子医科大学） 藤井由香里（キャリアラインプラス） 高橋 浩（ユースキャリア研究所） 片岡亜紀子（法政大学大学院 政策創造研究科 博士後期課程）	542教室	16
	パワーハラスメントのない職場を目指して ～産業コンサルティングにおける防止と取り組み～ ①仙波亮一（九州国際大学） ②石井真奈（一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会） 木村倫人（木村社会保険労務士事務所） 藤井宏子（県立広島大学）	543教室	16

時間	プログラム／お名前(ご所属) ①企画者 ②パネリスト	場所	ページ
15:00～17:00	健康経営からウェルネス経営へ ー生涯現役社会の構築をめざしてー ①渡邊祐子(昭和女子大学 現代ビジネス研究所) 岸 弘市(岸アトラライフ研究所) 五十嵐敦(福島大学) ②江崎禎英(経済産業省 商務・サービスグループ)	551教室	17
	キャリアコンサルタントの質的向上 ～必須！スーパービジョン～ ①浅野衣子(株式会社キャリア開発サポーターズ) 文川 実(キャリアコンサルティング技能士会) ②継続的にスーパービジョンを受けている方々	552教室	17
	性的指向・性自認が非典型学生のキャリア形成支援 ①松永美佐寿(明治学院大学 キャリアセンター) ②大賀一樹(早稲田大学 GS センター) 石丸径一郎(お茶の水女子大学 基幹研究院) 佐々木掌子(明治大学文学部心理社会学科臨床心理学専攻) 松岡宗嗣(一般社団法人 fair)	553教室	17
	仕事と治療の両立における組織内キャリア形成支援の可能性 ①砂川未夏(キャンサー・キャリア) ②古屋佑子(国立がん研究センター がん対策情報センター) 服部 文(一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット・ブリッジ) 齋藤朋子(株式会社 松下産業ヒューマンリソースセンター)	554教室	18

17:15～18:45

■自主シンポジウム

時間	プログラム／お名前(ご所属) ①企画者 ②司会者 ③パネリスト ④コメンター	場所	ページ
17:15～18:45	シリーズ・中小企業における快適職場づくり ～パワーハラスメント対策と職場環境改善活動～ ①石見忠士(こころの耳運営事務局) ②古山善一(独立行政法人労働者健康安全機構) ③菅野由喜子(特定非営利活動法人ワーカーズコープ) ④木村 周(当学会 特別顧問)	531教室	19
	認知行動療法を用いたSE向けメールカウンセリングシステムの開発と 効果の検証 ①②栗竹慎太郎(日本産業カウンセラー協会) ③熊野健志(富士通研究所) 福井健人(明治大学大学院) 福永圭佑(日本産業カウンセラー協会) 福井 至(東京家政大学)	532教室	19
	健康経営とキャリア開発支援の取り組みに関する調査研究(中間報告) ①研究委員会 ②五十嵐敦(福島大学) ③勝又あずさ(関西学院大学) 高橋 浩(ユースキャリア研究所) 古田克利(関西外国語大学)	533教室	20

9月2日(日) 大会2日目

10:00～11:00 511 教室

■学会賞受賞記念講演

「生涯キャリア支援とキャリアカウンセラーの質的向上」

宮城まり子先生

(当学会名誉会長、元法政大学キャリアデザイン学部 教授、キャリア心理学研究所 代表、臨床心理士)

11:15～14:00 5号館1階ロビー

□研究サロン 研究活動について、気軽に情報交換をします(ランチ持参でどうぞ、出入り自由です)

会員の方々の研究活動の悩みや課題の相談を受け付けます。お気軽にご利用ください。

また、皆さんの研究の取り組みやアイデアの情報発信、会員の相互の意見交換の場としてもご利用ください。

直接お話しする相談以外に掲示や資料を持ち寄ってみるだけでもかまいません。掲示や資料配布は、事前に届けが必要です。詳しくは学会の大会HPをご覧ください。

11:30～13:00

■個人研究・事例発表II(口頭発表)

詳細は、22ページをご覧ください。

14:00～17:00 511 教室

■大会企画シンポジウム

テーマ「キャリア形成支援者のコンピテンシーとは」

司 会：小澤康司(当学会会長 立正大学心理学部 教授)

シンポジスト：伊藤正史(厚生労働省 参事官(若年者・キャリア形成支援担当)) (予定)

平木典子(当学会顧問 統合的心理療法研究所 顧問)

杉山 崇(神奈川大学人間科学部 教授)

野々垣みどり(亜細亜大学国際関係学部 特任准教授)

Cei Davies Linn 先生(セラピスト、APA認定インストラクター、エグゼクティブ・コーチ)

通 訳：三好 真、泉 圭子

研修会

8月31日(金) 10:30~16:30

8月31日(金)

特別コース 5.0時間 10:30~16:30

A 定員100名	ポール・ハートング (Paul Hartung) 博士 ワークショップ ー キャリア構成理論のスキル育成 ー	534教室
	ノースイースト・オハイオ医科大学 Paul Hartung博士	



【講師紹介】

キャリアカウンセリングの分野では、サビカス博士の双壁として著名です。現在は、ノースイースト医科大学（オハイオ州）の家族・コミュニティ医療学科教授。

今までに、審査有の論文が 50 本、本の分担執筆が 35 本、編集 3 冊の数多くの著作があります。学術論文インパクト指数である h- 指標によると影響力が強く生産性が高い学術業績とされるものが 30 本あります。博士がキャリアカウンセリングの分野でいかにインパクトがあるかを示しています。

その講演は、米国各州内外や、その他の国々で 75 回も実施されています。同様に、各種学会での研究発表が 100 回、基調講演、ワークショップは 3 つの大陸（アメリカ、アジア、ヨーロッパ）で実施されています。

現在、NCDA（全米キャリア開発学会）学会誌 The Career Development Quarterly (since 2014) の編集長。2018 年度より、IAAP（国際応用心理学学会の第 16 部会）の会長。心理学やキャリア開発の分野におけるこのような際立った貢献によって、APA（アメリカ心理学会）より特別貢献があった会員に贈る称号であるフェローの称号を贈呈されています。さらに、IAAP 学会や NCDA からフェローの称号を得ています。

このワークショップでは、小グループ活動によって参加者のスキルを訓練し、キャリア構成理論を実践する自信を築くことができます。このワークショップは、キャリア構成カウンセリングについていくらかの知識と経験がある人のために計画されたものです。

このワークショップを受けると参加者は次の事が出来るようになります。

1. キャリア構成カウンセリングを実践する際の主なガイドラインを説明することができる。
2. キャリア構成インタビューを実践することができる。
3. ライフポートレイトを実践することができる。
4. キャリア構成原理を実践応用することができる。

通訳：山之内悦子・水野みち

企画・ファシリテーション：水野修次郎（立正大学心理学部 特任教授）

午前コース 2.5時間 10:30~13:00

B	個人と組織 帰属意識が職務行動に及ぼす影響	531教室
定員50名	福山平成大学経営学部経営学科 教授 小玉一樹 先生	

近年、企業の従業員と会社との関係が揺らいでいる。わが国は、これまで会社人間という言葉が象徴するように、組織とのつながりが強い社会であったが、社会環境の変化や個人の意識変化によって、組織とのつながりが変貌している。また、従業員の組織に対する帰属意識の低下とともに、従業員の組織に対する貢献意識も変化している。

これまでわが国の企業の従業員は自らが所属する会社のために、自ら職務以外のことも進んで取り組んできた。このような背景には、わが国の経営の特徴とされてきた年功序列や終身雇用などが長期的な報酬となっていたが、今では、これらの制度も見直され、労働者が一つの会社で一生を過ごすという考えも次第に薄れつつある。

しかし、このような時代であっても、組織の価値観を内在化し目標のために行動する従業員の存在は欠かすことはできない。むしろ、こうした時代であるからこそ、個人と組織との関係を議論することに意義があると考えられる。この研修では、わが国の現状を踏まえ、個人と組織の関係について、あらためて考えてみたい。

講師紹介

1958年 広島市生まれ
 1981年 法政大学経営学部経営学科卒業
 2012年 広島大学大学院社会科学部マネジメント専攻博士課程後期修了博士（マネジメント）
 現職 福山平成大学 経営学部経営学科 教授

専門領域 組織行動論、人的資源管理論

主要業績

組織アイデンティフィケーションの研究（ふくろう出版、2017）
 組織アイデンティフィケーションと職務満足が離転職意思に及ぼす影響 - 従業員の組織内キャリアに着目して - 産業カウンセリング研究（19（2）, 97-106, 2018）
 経営理念と従業員のパフォーマンスの関連性 日本経営診断学会論集 12、99-104、2012. など

C	カウンセリング・スーパービジョン：スーパービジョンにおける関係性と倫理	532教室
定員50名	東京女子医科大学看護学部 非常勤講師 三好 真 先生	

スーパービジョンとは、第一の目的は、カウンセラー（スーパーバイザー）の担当しているクライアントを援助する監督行為である。具体的には、経験の浅いカウンセラーを彼らの専門家として発達させ育成し、経験豊富なカウンセラーには、コンサルタントとして務め、効果的なカウンセリング・サービスの提供においてすべてのレベルの者に対して、補佐をすることである事が知られている。

この研修では、スーパービジョンの実施にあたり、スーパービジョンにおける倫理的配慮を基に、スーパーバイザー・スーパーバイジー双方がどのような姿勢で臨むべきか理解を深める事を目的とする。また、スーパーバイザーの介入のスタイルが、スーパーバイジーにどのような影響を与えるのかについても学んでいく。

講師紹介

全米認定カウンセラー。米国南イリノイ大学でカウンセラー教育・スーパービジョン学の博士号を取得。在米中、同大学院において、メンタルヘルス、スクール、グループワークの実習スーパーバイザーとして勤務。スーパービジョン、キャリア教育、臨床心理現場において、グループ・ワークを応用する手法を用いている。

午後コース 2.5時間 14:00~16:30

D	クリーン言語とEK (Emergent Knowledge, 知識の発生) メタファーとナラティブ	531教室
定員30名	セラピスト、APA認定インストラクター、 エグゼクティブ・コーチ Ceil Davies Linn 先生	

スーパービジョンとは、第一の目的は、カウンセラー（スーパーバイザー）の担当しているクライアントのクリーン言語は、一連の定まった簡単な質問を問いかけることでクライアントの認識論的メタファー（隠喩）を導き出し、そのメタファーのナラティブ（物語り）を展開することでクライアントにとって自然な問題解消を図る。また、クリーン言語はクライアントの言葉に対してカウンセラーの解釈が混入しない非解釈手法であり、プロセス進行方法が確立されている。クライアントの症状に記号化されている貴重な情報が認識論的メタファーのナラティブのプロセスの中で紐解かれ発展していく。そのプロセスをEK（知識の発生）の思考枠によっても説明する。ワークショップでは、カイ・ディビス・リンの「クリーン言語とEK」の基礎講義、デモンストレーションを行う。メタファーを使って現場で使える具体的な方法を紹介し、「クリーン言語とEK」については、<http://cleangengo.com>（カイ・ディビス・リン日本オフィス）をご参照下さい。

講師紹介

デビッド・グロブ & カイ・ディビス・リンセミナー英国本部所長、セラピスト、APA 認定インストラクター。クリーン言語の創始者であるデビッド・グロブと共に1980年初頭よりクリーン言語を共同開発した。Emergent Knowledge (EK: 知識の発生) の共同創始者。1990年代に米国でエルドン・リトリート・センターを共同運営し、「クリーン言語とEK」のプログラムを教えた。現在は日本で定期的にセミナーを開催し、英国王立医学協会等で教え、カウンセリング・コーチングも著名な科学者、シェイクスピア劇俳優、政治家から親子まで行っている。

通訳：田村洋一（メタノイア・リミテッド）

グラフィックレコーダー：森山千賀子（メタノイア・リミテッド）

E	今求められるメンタルヘルス対策—職場における心理職の役割を中心に	532教室
定員50名	大妻女子大学人間関係学部 教授 尾久裕紀 先生	

現在、メンタルヘルス対策で求められていることを概観し、とくに心理職の役割について具体的に考えてみたいと思います。

今回取り上げるテーマは、「職場のハラスメントのアセスメントと対応策」、「ストレスチェック制度を用いた職場環境改善」、「ワークライフバランス」、「過重労働」、「睡眠」などです。いずれも具体的な例を示しながら進めます。

さらに、平成28年2月に、「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」が公表され、同年4月には、「改正障害者雇用促進法」が施行されました。これからの重要課題のひとつになる、治療をしている人、障害者への支援のあり方を考えます。

また、職場でのメンタルヘルス対策では、産業保健スタッフと精神科医の双方向性連携がますます必要になりますが、どのように連携していくか具体的な案を提示します。

また職場での「情報の適切な取扱い」について、秘密保持義務、専門家間の情報共有、業務に関する記録の適切な保管、インフォームド・コンセントなどの観点からお話しします。

講師紹介

1957年札幌市生れ。1981年東海大学医学部卒業、東海大学病院、神奈川県立精神医療センター勤務を経て、フランスに留学（臨床における倫理を研究）。

その後、北青山診療所を開業（1997-2004）。

現在、大妻女子大学教授、学部で精神保健福祉士、公認心理師、大学院で臨床心理士の養成に関わる。企業の産業医、精神科医も務める。

日本産業カウンセリング学会では、認定スーパーバイザー、スーパービジョン・メンターとしてスーパービジョンの普及に務めている。

2018年6月より成城診療所院長として診療を行っている。

MEMO

**Paul Hartung博士&
Ceï Davies Linn先生 ウェルカムパーティー**

日 時 : 8月31日 (金) 17:00~19:00

会 場 : ASIA PLAZA 4階

当日参加也大歓迎 参加費5,000円

多数の皆様のご参加をお待ちしております。



基調講演

9月1日(土) 10:00~11:30
511教室

「デジタル時代のライフキャリア・デザイン」

講師：Paul Hartung博士（ノースイースト・オハイオ医科大学）
司会：水野修次郎（立正大学心理学部 特任教授）
通訳：山之内悦子

■企画趣旨

ライフデザイン・カウンセリングは、国際社会の中で、着想されて、研究されて、応用されて、キャリア理論やキャリア介入アプローチに新しいパラダイムを提唱します。

デジタル化されたグローバル世界という不確実で予測不可能な時代に生きるためのライフデザインは、行動すること、アイデンティティを形成すること、キャリア適応性を得ること、そして意図的に生きることが必要であると提唱します。今日、はっきりとした自信をもって、アイデンティティを表明し、自己が何ものであるのか、どのような人になるのか、ライフキャリアの何が重要なのかを表明できる能力をもつと、大きな利益が生じます。同様に、意図的かつ効果的に人生計画を立てて、意思決定をして、人生を探究し、自信を得ることで、人生の行先を阻むものに立ち向かうキャリア適応を可能とするためには、スキルの獲得が不可欠となります。本講演には、ライフデザインアプローチという包括的なスキーマを提供し、今日の予測不可能で混乱している時代にライフキャリア構築する基盤を提供する目的があります。

個人研究・事例発表I（ポスター発表）

9月1日(土) 13:45~14:45
ASIA PLAZA 2階奥

①	上司サポートは組織機能阻害行動を促進させるか？ —自己愛タイプ別に見た上司サポートの調整効果— ○仙波亮一（九州国際大学）
②	ホランド6角形モデルの再考—8面体モデルの可能性について ○高橋 浩（ユースキャリア研究所）
③	カウンセラー養成における体験型グループダイナミクス研修の効果と課題 ○渡部昌平（秋田県立大学）
④	教師が体験する困難な出来事と精神的な落ち込みからの回復要因 ○松浦宏明（大正大学大学院人間学研究科）
⑤	強みに関する主観的感覚がキャリア形成の動機づけに与える影響 ○森本哲介（金沢学院大学） 高橋 誠（埼玉学園大学）
⑥	組織アイデンティフィケーションと職務満足が離転職意志に及ぼす影響 —雇用形態の違いに着目して— ○小玉一樹（福山平成大学） 江口圭一（福山平成大学）
⑦	看護師のキャリア継続に及ぼす職務満足と職業的自尊心の影響 ○江口圭一（福山平成大学） 佐藤敦子（広島文化学園大学）
⑧	就職2年目のストレス状況について —ワーク・エンゲイジメントやレジリエンス、生活リズムとの関連を探索 ○五十嵐敦（福島大学）
⑨	大学生のキャリア創造性に関する研究 —キャリアクリエイティビティ検査開発の試み— ○中道明弘（公益財団法人愛知県労働協会） 栗田裕二（公益財団法人愛知県労働協会） 早川美子（公益財団法人愛知県労働協会）

ラウンドテーブル

9月1日(土) 15:00~17:00

9月1日(土)

産業カウンセリングにおける集团的守秘義務の運用		会場：541 教室
1	企画者 松本桂樹（株式会社ジャパン EAP システムズ） パネリスト 手塚昌之（株式会社日立ソリューションズ東日本） パネリスト 岸本智美（横浜市立大学） パネリスト 伊藤文秀（伊藤文秀司法書士事務所）	

相談対応では、自傷他害の恐れがある場合は例外として、相談内容の守秘義務遵守が前提となります。相談の秘密が守られるという信頼がない限り、社員は安心してカウンセラーに相談を行うことは不可能でしょう。しかし、例えば「内緒にして欲しいのですが、実は最近よく眠れない」などと相談を受けた場合、仕事内容によっては顧客の安全にも関わることになり、情報をカウンセラーだけに留めておくのは危険ともいえます。本ラウンドテーブルでは、各立場の見解を伺うと同時に、微妙なケースにおける守秘義務の問題について広く意見交換を行います。

人生 100 年時代に若者がライフ・キャリアを考えるために		会場：542 教室
2	企画者 渡部昌平（秋田県立大学） パネリスト 三好 真（東京女子医科大学） パネリスト 藤井由香里（キャリアラインプラス） パネリスト 高橋 浩（ユースキャリア研究所） パネリスト 片岡亜紀子（法政大学大学院 政策創造研究科 博士後期課程）	

昨年の大会テーマは「ライフ・デザイン・カウンセリング」、そして今年の大会テーマは「個人と組織の成長・発達にたずさわる者に求められるもの」です。これらテーマを踏まえ、労働市場への出入りが頻繁になるであろう人生100年時代、若者の就職支援について「卒業時の就職・マッチング」ではなく「人生の転機ごとの選択としてのライフ・キャリア」をどう考えていくべきなのか、各分野の実践家の皆さんから取組や効果、課題をお示しいただき、フロアの皆様と幅広く情報・意見交換をしていきたいと考えています。研究者に限らず、実践家の皆さんの参加を歓迎します。

パワーハラスメントのない職場を目指して： 産業カウンセリングにおける防止と取り組み		会場：543 教室
3	企画者 仙波亮一（九州国際大学） パネリスト 石井真奈（一般社団法人日本アンガーマネジメント協会） パネリスト 木村倫人（木村社会保険労務士事務所） パネリスト 藤井宏子（県立広島大学）	

本テーブルでは、産業カウンセリングにおけるパワーハラスメントの防止策を探索し、予防に有効な取り組みについて議論します。「職場のパワーハラスメント実態調査」（厚生労働省、2017）によれば、従業員の3人に1人が「過去3年間にパワーハラスメントを受けたことがある」と回答しています。パワーハラスメントは、従業員の心身だけでなく、従業員間のコミュニケーションが阻害され、人間関係が悪化するなど職場環境にも悪影響を及ぼします。さらには、生産性の低下や企業イメージの悪化を招く可能性もあり、組織にとっても大きなリスクとなります。個人と組織の成長・発達にたずさわる者として今私たちが何をすべきか、この機会に一緒に考えましょう。

4	健康経営からウェルネス経営へ ー生涯現役社会の構築をめざしてー		会場：551 教室
	企画者	渡邊祐子（昭和女子大学現代ビジネス研究所） 岸 弘市（岸アートライフ研究所） 五十嵐敦（福島大学）	
	パネリスト	江崎禎英（経済産業省商務・サービスグループ）	

産業カウンセリングの役割には、組織開発と人間関係開発があります。そこで、本ラウンドは、経営組織に働きかける視点から、従業員の健康管理の実践が推進され、健康投資を行うことによって日本の未来を拓くとされる「健康経営」についての理解を深めます。

経済産業省商務・サービスグループ政策統括調整官兼内閣官房健康・医療戦略室次長の江崎禎英氏をお迎えし、成果等についてデータをお示しいただきながら現状について、さらには、生涯現役社会の構築にむけたウェルネス経営についてご講演いただきます。また、職場における人間関係開発の重要な要素として、上司と部下の関係支援のお話も期待できます。

講演後は、講演者とフロアとのディスカッションを通して、後期キャリア世代が、職場の中でどのように貢献しえるかを皆さんと考えます。

5	キャリアコンサルタントの質的向上 ～必須！スーパービジョン～		会場：552 教室
	企画者	浅野衣子（株式会社キャリア開発サポーターズ） 文川 実（キャリアコンサルティング技能士会）	
	パネリスト	継続的にスーパービジョンを受けている方々	

「キャリアコンサルタントの質的向上」をテーマにラウンドテーブルを開催するのは今年で3年目になります。

“自己研鑽は大切だ”“スーパービジョン（SV）を受けることは必要だ”ということに異論を唱える人はないと思いますが、どれだけの方が継続的にSVを受けておられるのでしょうか。今回は継続的にSVを受けておられる方々をパネラーとしてご登壇いただき、継続的にSVを受けるためにどのような障壁があるのか、また受けてみて自身のスキルがどのように変化したのかなどの話題提供をいただき、参加者の皆さんと質的向上に繋がるSVについて大いに語りあってみたいと思います。

6	性的指向・性自認が非典型学生のキャリア形成支援		会場：553 教室
	企画者	松永美佐寿（明治学院大学キャリアセンター）	
	パネリスト	大賀一樹（早稲田大学 GS センター） 石丸徑一郎（お茶の水女子大学 基幹研究院） 佐々木掌子（明治大学文学部心理社会学科臨床心理学専攻） 松岡宗嗣（一般社団法人 fair）	

数年前からLGBT、セクシュアルマイノリティ、SOGI（性的指向、性自認）という言葉を目にする機会が増え、関心も高まってきました。ダイバーシティが推進されるなか、企業や自治体、学校などでも様々な取り組みが進み始めています。一方、偏見や、周囲の無理解から大学生活の中で悩みを抱え、進路に戸惑う当事者の学生もたくさんいます。本企画では、大学生のキャリア形成に焦点をあて、臨床経験の豊富な専門家から当該学生に対する支援のあり方や課題を提示いただくとともに、当事者の声をお伝えします。相談現場で役立てていただければ幸いです。

仕事と治療の両立における組織内キャリア形成支援の可能性		会場：554 教室
7	企画者 砂川未夏（キャンサー・キャリア） パネリスト 古屋佑子（国立がん研究センターがん対策情報センター） 服部 文（一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ） 斎藤朋子（株式会社松下産業ヒューマンリソースセンター）	

当ラウンドテーブルでは、事例や話題提供から参加者との意見交換を行います。関心を持たれている方同士のネットワーク形成と実践の参考になれば幸いです。

医療の進歩により仕事を続けながら治療することができる時代になってきています。しかしながら、突然の大きな病気となった従業員は正しい知識がなく、職場の対応もままならないこともあり自ら辞めてしまうことが社会問題となっています。そうした中、働き方改革の一環で国による支援が本格化しています。今回は働くがん患者の心理面に焦点をあて、産業医、両立支援促進員、企業人事担当者の3つ立場から診断～治療～復職、その後のキャリア形成における心理社会的支援の実践と課題を発表いたします。

自主シンポジウム

9月1日(土) 17:15~18:45

9月1日(土)

1	シリーズ・中小企業における快適職場づくり ～パワーハラスメント対策と職場環境改善活動～		会場：531 教室
	企画者	石見忠士（こころの耳運営事務局） 司会 古山善一（東京産業保健総合支援センター） パネリスト 菅野由喜子（特定非営利活動法人ワーカーズコープ） コメンテーター 木村 周（当学会 特別顧問）	

【主な内容】

厚生労働省は職場におけるメンタルヘルス対策普及の両輪として「こころの耳」と共に、各都道府県の「産業保健総合支援センター」を通じて中小企業への支援を展開しています。

このシンポジウムでは、例年「中小企業における快適職場づくり」に焦点をあてており、今回は、今年3月に厚生労働省より公表された「職場のパワーハラスメント防止対策についての検討会」報告書を踏まえ、中小企業の現状に沿ったパワーハラスメント対策と職場環境改善活動について迫ります。それぞれの立場からの現状説明や好事例を受けて、フロアの皆様と共に、どのような支援が効果的かを考えます。

2	認知行動療法を用いたSE向けメールカウンセリングシステムの開発と効果の検証		会場：532 教室
	企画・司会	栗竹慎太郎（日本産業カウンセラー協会） パネリスト 熊野健志（富士通研究所） 福井健人（明治大学大学院） 福永圭佑（日本産業カウンセラー協会） 福井 至（東京家政大学）	

【主な内容】

SEのメンタルヘルスの維持向上が難しいことは、以前から指摘されてきている。そのため、今回SEのための認知行動療法のインターネットCBTプログラムを含む、メールカウンセリングシステムを開発し、実験群50名、統制群50名として3か月間のRCT実験を行った。それらの研究開発の動機と経過について富士通研究所の熊野氏に話題提供していただく。また実際に開発されたシステムについて明治大学大学院の福井氏にご紹介いただく。さらに3名のSEのメールカウンセラーを担当され高い効果を示された、日本産業カウンセラー協会の福永氏にカウンセリングの実際の内容等についてご紹介いただく。最後に、今回実験群のみ否定的認知が低減し抑うつ傾向が低減したが、その結果について東京家政大学の福井氏にご紹介いただく。話題提供後、産業カウンセラーのテレワークとしてのメールカウンセリングの今後の可能性についてフロアの方々と活発な意見交換を行いたいと考えている。

本研究は科学研究費補助金（課題番号17K34567）と（株）富士通研究所との共同研究「『認知行動療法をベースとしたSEのメンタルヘルスサポート』を実施する上でのカウンセラーの養成とカウンセリングに関する研究」の助成を受けておこなわれた研究である。

	健康経営とキャリア開発支援の取り組みに関する調査研究（中間報告） 会場：533 教室
3	企画 司会 パネリスト 研究委員会 五十嵐敦（福島大学） 勝又あずさ（関西学院大学） 高橋 浩（ユースキャリア研究所） 古田克利（関西外国語大学）

【主な内容】

今期の研究委員会では、健康経営をキーワードに調査研究に取り組んでいます。働く人々の健康増進とキャリア形成を柱に、「産業カウンセリング」としての支援の在り方を検討することが目的です。現場での人材育成としてのキャリア開発支援や従業員のウェルビーイングと組織の生産性向上に向けた職場づくりが求められています。さらにそれらの土台となるメンタルヘルスについての取り組みも重要です。そこで企業の取り組みの実際について、「健康経営銘柄」に選定された企業に聞き取り調査をこれまで実施してきました。その経過と今後の検討と展望について中間報告をします。当日は研究委員の3人をパネリストに調査報告とそれぞれの視点からコメントをしてもらいます。そのうえでフロアの皆さんと意見交換を予定しています。

個人研究・事例発表Ⅱ（口頭発表）

9月2日（日） 11:30~13:00

I（544 教室）

座長：三好 真（東京女子医科大学）

①	メンタルヘルス関連事案における部下対応から見てくるもの —複数事例の検討からの経験知として— ○村久保雅孝（佐賀大学）
②	セルフ・キャリアドックにおけるクライアントの満足度と支援の効果 ○長谷川能扶子（有限会社 C マインド） 三好 真（東京女子医科大学）
③	産業領域におけるオープンダイアログ活用の模索 —ストレスチェック医師面接のデモンストレーションの経験から— ○米沢 宏（株式会社ジャパン EAP システムズ） 春日未歩子、槇本英典（株式会社ジャパン EAP システムズ）

II（543 教室）

座長：仙波亮一（九州国際大学）

①	保育学科学生が保育者を志すに至ったプロセス：複線経路等至性モデル（TEM）を用いた分析 ○今村麻子（山村学園短期大学）
②	受講学生の傾向がキャリア教育の効果に及ぼす影響 ○原 瑞穂（山梨大学）

III（542 教室）

座長：高橋 浩（ユースキャリア研究所）

①	転職に至るプロセスと転職がもたらす意味 —中高年の場合— ○菅原和也（中央区立産業会館）
②	思春期・若年成人（AYA 世代）におけるがん治療の経験が キャリア上の意思決定に及ぼす影響についての調査研究 ○砂川未夏（キャンサー・キャリア） 高橋 浩（ユースキャリア研究所）
③	男性サラリーマンの定年退職における適応過程 ○西垣範隆

IV（541 教室）

座長：杉山 崇（神奈川大学）

①	大学生のキャリア開発におけるハプンスタンス学習理論の活用 —ハプンスタンス学習プロセスのモデル化とグループワークの実践を通して— ○吉川雅也（関西外国語大学）
②	動機づけの期待・価値理論を活用したキャリア・コンサルティング —「やる気の方程式」による理論統合の試み— ○杉山 崇（神奈川大学）
③	キャリアカウンセリング場面で生じるマイクロアグレッションの特徴 —大学キャリアセンターを対象とした定量研究— ○古田克利（関西外国語大学）

V (534 教室)

座長：野条美貴（東京工科大学）

①	キャリアコンサルタントによるPCAGIP法実践とその考察 ―事例提供者の感想から― ○南 陽子（キャリアコンサルティング技能士会）
②	キャリアサービス専門職者のコンピテンシー意識調査 ○水野修次郎（立正大学） 野々垣みどり（亜細亜大学）

VI (533 教室)

座長：下村英樹（労働政策研究・研修機構）

①	職業役割に対する意識と社会復帰との関連性 ○塚原拓馬（実践女子大学）
②	キャリアコンサルタントの活動領域別にみたヘルプ・シーキング行動に関する考察 ○新目真紀（職業能力開発総合大学） 下村英雄（労働政策研究・研修機構）
③	組織全体でキャリア開発促進を図るマネジメント・システムの導入と展開例 ―あるサービス産業における実践例― ○久能代嗣（国際産業心理研究所）

VII (531 教室)

座長：渡部昌平（秋田県立大学）

①	受動的クライアント事例にみるキャリア構成インタビュー（CCI）の影響と課題 ―CCIの実践的工夫の視点から― ○木下城康（公益財団法人モラロジー研究所）
③	CCI実施のタイミングとメールを用いた共著述方法に関する一考察 ○小倉泰憲（山形大学）

大会企画シンポジウム

9月2日(日) 14:00~17:00

511教室

「キャリア形成支援者のコンピテンシーとは」

司会 : 小澤康司 (当学会会長 立正大学心理学部 教授)
シンポジスト : 伊藤正史 (厚生労働省 参事官 (若年者・キャリア形成支援担当))
シンポジスト : 平木典子 (当学会顧問 統合的心理療法研究所 顧問)
シンポジスト : 杉山 崇 (神奈川大学人間科学部 教授)
シンポジスト : 野々垣みどり (亜細亜大学国際関係学部 特任准教授)
シンポジスト : Cei Davies Linn 先生
(セラピスト、APA認定インストラクター、エグゼクティブ・コーチ)
通訳 : 三好 真、泉 圭子

司 会

小澤康司 (当学会会長 立正大学心理学部 教授)

■企画趣旨

平成28年4月より職業選択や能力開発に関する相談・助言を行う専門家として「キャリアコンサルタント」が国家資格となりました。今春、厚生労働省はキャリアコンサルタントの能力要件の見直しを行い、キャリアコンサルタントが、従前からの就職支援という観点に止まらず、一人ひとりのキャリア自立の観点から職業生涯にわたる職業生活設計に関わる支援の役割を、より確実に、幅広く担うための能力習得への対応を求めています。当学会では、今年初めに「キャリア開発支援者のコアコンピテンシーに関わる調査」を実施いたしました。ライフキャリアに関わる専門家のコアコンピテンシーとはどのようなものなのか、個人や組織に資する専門家の養成や継続的な学びはどうあるべきなのか？

5人のシンポジストからの話題提供を踏まえて、会場の皆さんと考える機会を持ちたいと思います。

シンポジスト

伊藤正史 (厚生労働省 参事官 (若年者・キャリア形成支援担当)) (予定)

■キャリアコンサルタント登録制度の整備等による質保証の取組みの進捗と課題 (仮題)

産業・労働市場の構造変化、職業生涯の長期化等の下での、生涯に亘るキャリア形成支援の必要性の高まり等を背景に、平成14年度以降、関係機関の協力の下でキャリア・コンサルタントの養成・質保証の仕組みが順次整備され、その実績等を踏まえ、平成28年4月、キャリア支援に関わる初めての国家資格、キャリアコンサルタント登録制度が創設され、2年余が経過した。

同制度の「4つのプレーヤー」の参画の下、旧標準キャリアコンからの移行者、新試験合格者を含め、概ね当初見込みどおり、現在、約3万6千人がキャリアコンサルタントとして登録されている。

この間の「ニッポン1億総活躍プラン」「働き方改革実現計画」「人づくり革命基本構想」等の主要な政府方針にも示されているとおり、キャリアコンサルタントが支援機能を担うことが期待される、労働者個人、ひいては社会的な課題は一層広がりを見せている。これに対応できるキャリアコンサルタントの質保証・強化等の観点から、能力要件の見直し(養成・更新講習カリキュラムや時間数、試験科目等への反映)を計画している。これらと相まって、企業内でのキャリア支援の環境整備(セルフ・キャリアドック)、対象層ごとの課題に応じた支援ツールの開発、学び直しの機会と支援(教育訓練給付制度等)の拡充等にも順次着手している。

さらに、今後のキャリア支援者の継続的な質保証の循環を形成する上で、登録制度枠内(登録更新

の要件等)、同制度外(キャリア支援に係る指導者育成・活用の仕組み整備等)相まった複合的アプローチが必要と考え、今般「キャリアコンサルタント登録制度検討会」でも、本テーマに係る検討に着手している。

こうした検討の際にも、キャリアコンサルタントに求められる能力として、知識・技能という視点に止まらず、コンピテンシーの視点が一層重要になるものと課題認識しており、こうした立場から、現時点の問題意識をお伝えすともに、シンポジウムを通じ得られた知見を政策検討にも反映してまいりたい。

シンポジスト

平木典子(当学会顧問 統合的心理療法研究所 顧問)

■ライフキャリアにかかわる専門職の職能教育はいかにあるべきか

～スーパーバイザー訓練の経験から考える～

1990年後半から、我が国の職業人教育の世界で広まってきたコンピテンシーと呼ばれる能力概念は、就職活動や人事管理などではコンピテンシー試験やキャリア教育や人事考課の一部で活用され、とりわけプロフェッショナルとしての総合的実践力を必要とする職業の分野では実習や現場訓練で、さまざまな試みがなされている。

その意味でコンピテンシーの定義・概念もジェネリックなものから特定の専門職業人としての実践能力に至るまで、広範・多岐にわたっている。

このような動き中で本日のテーマは、多様なキャリアを選択し、コンピテントな専門職としてキャリア形成していく人々の支援を行う専門職のコンピテンシーとは何かを問うものである。

承知の通り、昨年まで統一された心理支援職やキャリアコンサルタントの資格が未確立だった日本では、キャリア支援の目的も方法も不明確であり、とりわけコンピテンシーという視点からの育成・支援が行われてきたかも疑わしい。その一つに、たとえば明確なコンピテンシー育成を目的としたスーパーバイジョン、スーパーバイザー養成が行われてこなかったことがあげられるだろう。

シンポジウムでは、心理支援職のコンピテンシーとは何かを参考にして、産業カウンセリング学会のスーパーバイザー訓練をふり返り、キャリア形成支援者のコンピテンシーについて考えたい。

シンポジスト

杉山 崇(神奈川大学人間科学部 教授)

■心と脳の科学から考えるキャリア支援のコンピテンシー

ここでは演者の実践も含めて科学者－実務家モデルに沿って考えてみたい。

日本人の多くは数百年に渡って生産の単位組織(古くはムラ、イエ、近代化以降はカイシャ)中心の受動的なキャリアデザインを求められたと考えられる。だが、近年では自立的に環境の変化に対応できるキャリアの再デザイン力が個人に求められている。一方で日本人の66%以上は脳がリスクに敏感な遺伝傾向を持つとされ、想定外の事態や変化を好みにくい。また、変化を強いられて追い詰められるとFreeze反応(じっと身を潜めることでリスク回避を図る適応戦略)を無意識的に示すこともある。この状態ではお尻を叩いても人参をぶら下げても動けない。

よって、「変化を求める環境vs変化を好まない個人」のギャップを埋めるキャリア支援も必要と思われる。当日は上記の観点と心と脳の科学に基づいて、キャリア支援理論を個人の主体的キャリアデザイン力を育てる支援コンピテンシーとして再考してみたい。

シンポジスト

野々垣みどり（亜細亜大学国際関係学部 特任准教授）

■「キャリア開発支援者のコアコンピテンシーに関わる調査」の結果を踏まえて

本学会では、「キャリア開発支援者のコアコンピテンシーに関わる調査」を実施いたしました。

ここでは、2018年3月～4月に実施したキャリア開発支援者のコンピテンシーに対する自己評価についての調査結果を中心にご報告いたします。

シンポジスト

Ceï Davies Linn 先生（セラピスト、APA認定インストラクター、エグゼクティブ・コーチ）

■キャリアサービス専門家としてのコンピテンシー向上について

キャリアについての情報やアドバイスをいかに提供したとしても、クライアント個人の中にはすでに独特な意味の世界が構成されている。このような構成されている意味は、クライアントにとっては隠された資源である。注意深く作文された質問をすると、このような資源を引き出すことができる。クライアントは、キャリアコンサルティングで得た情報と個人の資源を活用することで、情報とアドバイスを活用してよりよいキャリア決心をすることができる。私の場合は、クリーン言語という方法によって、クライアントの深いところに存在する実存的な意識を明確にすることで、クライアントがより洗練されたキャリアを実現する支援を続けている。クライアントが自己の存在する意味とキャリア選択との間には強い関係が存在することを自覚すると、より長期に渡る職業生活の成功が実現するだろう。キャリアサービスを提供する専門家コンピテンシーは、クライアントの実存的な意味を活用することができる確実に向上するだろう。つまり、クライアントの中に存在する実存的な意味を活用できるメタファーを使う手段、つまり情報技術を知ること、キャリアサービス提供をする専門家は、コンピテンシーを向上させることができると私は提案する。

一般社団法人 日本産業カウンセリング学会 第23回（国際）大会
後援団体機関芳名

- 厚生労働省
- 独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構
- 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
- 特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会
- 特定非営利活動法人キャリアカウンセリング協会
- 中央職業能力開発協会
- 日本カウンセリング学会
- 独立行政法人 労働者健康安全機構
- 中央労働災害防止協会
- 独立行政法人労働政策研究・研修機構
- 公益財団法人関西生産性本部
- 一般社団法人日本経済団体連合会
- 特定非営利活動法人日本キャリア開発協会
- 一般社団法人日本産業カウンセラー協会
- 日本学生相談学会
- 日本キャリア教育学会
- Asia Pacific Career Development Association

広告賛助団体芳名

- 株式会社ナカニシヤ出版
- 有限会社 C マインド
- 株式会社北大路書房
- 株式会社ライフスタイル・ウーマン
- 福村出版株式会社
- ヒューマン・フロンティア株式会社
- 株式会社 J P P
- 株式会社花絹
- 一般社団法人雇用問題研究会
- 株式会社金剛出版
- 株式会社金子書房
- 株式会社風間書房
- 株式会社日本マンパワー
- 株式会社三京房
- カウンセリングストリート株式会社

本大会を開催するにあたりまして、上記の諸団体様より多大なご支援を賜りました。
ここにご芳名を記し、厚くお礼を申し上げます。

2018 年 7 月吉日

一般社団法人 日本産業カウンセリング学会 第23回（国際）大会実行委員長 野々垣 みどり

経営・ビジネス心理学

松田幸弘 編著

産業・組織心理学の部門、組織行動作
業・人事・消費者行動に対応した構成
で各々の問題を網羅。基礎から研究動
向まで踏まえた決定版。25000円

新版キャリアの心理学

〔第2版〕

キャリア支援への発達のアプローチ
渡辺三枝子 編著

キャリア・カウンセリング理論を学ぶ
ベストセラーテキスト。20000円

キャリア開発の産業組織 心理学ワークブック〔第2版〕

石橋里美 著

社会人として必要な知識をワークを
取り入れながら解説。25000円

フシリテーター行動指南書

意味ある場づくりのために
中野民夫 監修／三田地真実 著
フシリテーターとして、会議やワー
クシヨップ、教育現場などで成果をあ
げる極意とは。20000円

産業・組織心理学

エッセンシャルズ〔改訂三版〕

田中堅一郎 編

経済状況や時代の変化に対応した、現
代社会を生き抜くための組織と個人
の心理学、ロングセラー。28000円

経営組織心理学

若林 満 監修

松原敏浩・渡辺直登・城戸康彰 編
効率と人間尊重を統合するための基
礎知識を、個人・集団・経営システム・
環境適応領域から解説。32000円

産業心理臨床実践

個（人）と職場・組織を支援する

金井篤子 編

働く人々の心の問題にどう対応する
か。理論的背景と基礎知識、実践内容
も豊富に体系的に解説。31000円

産業心理臨床入門

CPI研究会・島田修・中尾忍・森下高治 編

職場でのメンタルヘルスの理論と実
践について、産業場面の第一線で活躍
する臨床心理士たちがわかりやすく
解説。28000円

キャリアカウンセリング実践

24の相談事例から学ぶ

渡辺三枝子 編著

カウンセリングの前提、プロセス、仮
説、方針、その後の対応を、相談事例
に沿って解説。24000円

キャリアカウンセリング再考

実践に役立つQ&A

渡辺三枝子 編

キャリアカウンセリングの現場で直
面する50の課題や疑問を取り上げ、基
礎をかためる。24000円

働く人たちのメンタル ヘルス対策と実務

森下高治・本岡寛子・牧田香 編

人事・労務担当者から産業保健スタッ
フや臨床心理士まで幅広く使える、実
践的な手引書。24000円

「壁」と「溝」を越える コミュニケーション

古川久敬 著

創造的な企画が実現しないのはなぜ
か。壁や溝をつくってしまう心の転換
を図るための組織心理学。24000円

新刊



キャリアコンサルティング 理論と実際 5訂版

カウンセリング、ガイダンス、コンサルティングの一体化を目指して

木村 周 著

日本産業カウンセリング学会特別顧問

関連する施策、法律、指針や制度、調査等の改正・更新に伴い最新のものを反映・追加

●例●

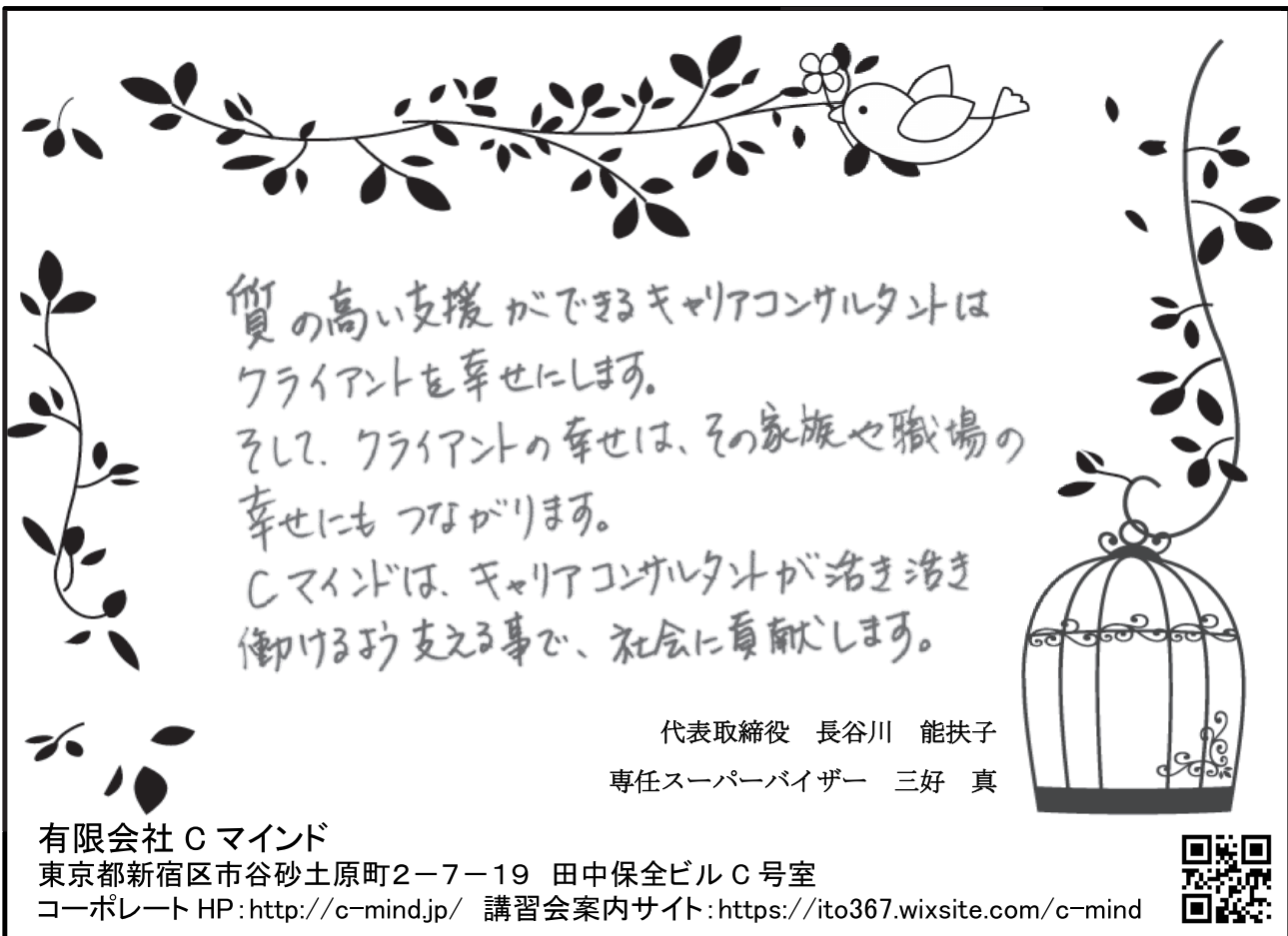
- ・第10次職業能力開発基本計画
- ・職業能力の評価(職業能力評価基準、ビジネス・キャリア検定試験)
- ・セルフ・キャリアドック
- ・事業場における治療と職業生活の両立支援
- ・ストレスチェック制度の実施状況
- ・新ジョブ・カード制度
- ・労働者安全衛生調査(実態調査)
- ・大学等における学生支援の取組状況に関する調査

5訂版
9月発刊!

●予価3,000円(本体)+税
ISBN978-4-87563-269-6

一般社団法人 雇用問題研究会

<http://www.koyoerc.or.jp> 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 電話 03-5651-7071



質の高い支援ができるキャリアコンサルタントは
クライアントを幸せにします。
そして、クライアントの幸せは、その家族や職場の
幸せにもつながります。
Cマインドは、キャリアコンサルタントが生き生き
働けるよう支える事で、社会に貢献します。

代表取締役 長谷川 能扶子
専任スーパーバイザー 三好 真

有限会社 C マインド
東京都新宿区市谷砂土原町2-7-19 田中保全ビル C 号室
コーポレート HP: <http://c-mind.jp/> 講習会案内サイト: <https://ito367.wixsite.com/c-mind>



<http://kongoshuppan.co.jp/>

これならできる 中小企業のメンタルヘルス(仮)

秋山 剛, 大野 裕 編

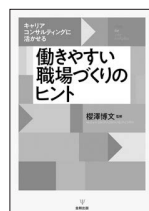


中小企業の人事担当者・社労士の方など、
今までメンタルヘルスについて何も知らない人でも、
読んですぐに実践できるトピックが満載!

A5判 並製 200頁 予価2,600円

キャリアコンサルティングに活かせる 働きやすい職場づくりのヒント

櫻澤博文 監修



産業医やキャリアコンサルタント等の実務家
が、「働きやすい職場づくり」についてのノウ
ハウを詰め込んだ現場で役立つヒント集。

B5判 並製 280頁 2,600円

復職支援ハンドブック

休職を成長につなげよう

中村美奈子 著

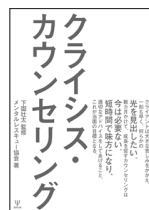


休職から再び働くために、自分の考え方
や対人関係などさまざまな側面から分析し、
本書を使って1つ1つ問題を解決していこう。

A5判 並製 120頁 2,400円

クライシス・カウンセリング

下園壮太 監修
メンタルレスキュー協会 著



通常のカウンセリングよりも緊急性を要する
惨事への介入方法を解説。重大な事態なら
ではのテクニックを多数収載している。

A5判 並製 196頁 2,800円

Ψ 金剛出版

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16

* 価格は税抜表示です

Tel.03-3815-6661 Fax.03-3818-6848 e-mail address : kongo@kongoshuppan.co.jp

北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8
☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393
http://www.kitaohji.com

公認心理師養成のための 保健・医療系実習ガイドブック【仮題】

—2018年刊行予定！— 鈴木伸一監修 A5・約320頁・
予価3000円＋税 基礎編では、保健医療領域の特徴を
踏まえ、公認心理師の役割を解説するとともに、各領
域の理論やキーワードを復習し、学んだことを実習現
場でどう活かせるかも示す。実践編は、臨床実践で求
められる「心理アセスメント」、「臨床的介入」を概説。

効果を高めるヘルス・コミュニケーション【仮題】

—2018年刊行予定！— C. アブラハム・M. クール
ズ編著 竹中晃二監訳 B5・約256頁・予価3800円＋
税 健康的な選択を促したり、薬剤や医療手続きなど
の情報を正確に提供する必要がある保健医療分野で働
く専門家に向け。フォーマットとコンテンツの2領域
を軸に、根拠に基づく資料づくりで、患者の行動パタ
ーンを変容させる工夫を紹介する。

SNSカウンセリング入門

—LINEによるいじめ・自殺予防相談の実例— 杉原
保史・宮田智基著 四六・184頁・本体1800円＋税
SNSは、自殺やいじめ等に悩む若年層の支援で活用が
期待されている。その一方で支援者は新たなツールに
戸惑うことも多い。行政初のLINE相談事業の取り組
みを示し、その経験知を伝える。若年層の悩みへ近づ
く扉を開き、SNS相談支援へと誘う。

心の治療における感情

—科学から臨床実践へ— S. G. ホフマン著 有光
興記監訳 A5・224頁・本体2700円＋税 感情は、精
神的健康の重要な決定因である。心理学的介入に関心
のある臨床家や医療従事者に向けて、感情研究の基礎
的な理論と知見を解説。生物学と神経科学、社会心理
学、パーソナリティ心理学、動機づけ、近年のマイ
ンドフルネス瞑想法に至るまでを網羅。

試験にでる心理学 実践演習問題集 一般心理学編【仮題】

—2018年刊行予定！— 高橋美保・山口陽弘著 A5・
約320頁・予価2700円＋税 平成20～30年の心理職公
務員試験の出題傾向を分析し、最頻出テーマに絞って、
心理学史、感覚・知覚、神経・生理、学習、認知、感
情を扱う。例題では、択一と論述を図表など用いて丁
寧に解説。実践問題では、過去問・類問を多く配列し、
別冊子に答えと解説をまとめる。

マインドフルネス認知療法ワークブック【仮題】

—2018年刊行予定！— Z. V. シーガル他著 小山
秀之・前田泰宏監訳 B5・約220頁・予価2800円＋税
マインドフルネスの肝である実践について、本書では、
個々人が前提知識なく、マインドフルネスの実践行程
に取り組めるよう、詳細な解説と教示を吹き込んだ
CDが付いており、初心者でも臆することなく実践行
程へと導いてくれる。

心理カウンセラーと考えるハラスメントの予防と相談

—大学における相互尊重のコミュニティづくり— 杉
原保史著 四六・208頁・本体2100円＋税 心理相談
に携わった経験と、心理学の知見を背景に、相談対応
で必要となる知識と技術を紹介する。加害と被害の二
者関係に留めず、コミュニティ全体の問題として扱う。
相談窓口である相談員や教職員に向け、日常的で身近
な問題への取り組みに誘う。

心理学ベーシックなるほど！心理学面接法 第5巻

—2018年刊行予定！— 三浦麻子監修 米山直樹・
佐藤 寛編著 A5・約200頁・予価2200円＋税 第一
部ではアセスメントとしての面接法、第二部では面接
データの解析、第三部では臨床面接法について体系的
に最新の動向を盛り込んで概説。各章末で研究例や報
告例を紹介し、学んだ知見を実践に活かせるコラムが
充実。好評の研究法シリーズ全5巻完結。

心理学って面白そう！
どんな仕事で活かされている？

シリーズ 心理学と仕事【全20巻】

シリーズ 監修 太田信夫

●A5判・約160～220頁・予価2000～2600円＋税

- | | | | | |
|-------------|------------|------------|-------------|----------------|
| 1 感覚・知覚心理学 | 2 神経・生理心理学 | 3 認知心理学 | 4 学習心理学 | 5 発達心理学 |
| 6 高齢者心理学 | 7 教育・学校心理学 | 8 臨床心理学 | 9 知能・性格心理学 | 10 社会心理学 |
| 11 産業・組織心理学 | 12 健康心理学 | 13 スポーツ心理学 | 14 福祉心理学 | 15 障害者心理学 |
| 16 司法・犯罪心理学 | 17 環境心理学 | 18 交通心理学 | 19 音響・音楽心理学 | 20 ICT・情報行動心理学 |

グループ実践の学術的・理論的な基本書

グループ・キャリア・カウンセリング

効果的なキャリア教育・キャリア研修に向けて (仮)

渡部昌平 編著

A5判・176頁(予定) 本体 2,200円+税

グループ実践における研究の経緯、一対一のカウンセリングとの違い、臨床心理学や欧米からの知見など包括的に学べる。グループ実践に携わっている人、これから携わる人のための書。

●ビジネスリーダーの生きがい、働きがいを見つめ直す

ライフキャリアデザイン研修 実践ワーク集

リーダー層が輝く働き方・生き方設計

畔柳 修 著

B5判・128頁 本体 2,800円+税

これまでの人生をふり振り返り、キャリア設計、生き方の見直しと変革を迫る。人生100年時代に向けて、40代からの円熟したキャリア形成と人生設計のためのワークを豊富に提示する。

畔柳 修 著
関連図書

キャリアデザイン研修 実践ワークブック

若手・中堅社員の成長のために B5判・128頁 本体2,500円+税

新刊

●ストレスチェック制度をはじめとする法改正に対応した待望の新訂版
〔新訂版〕

職場のメンタルヘルス100のレシピ

大西 守・廣 尚典・市川佳居 編

A5判・264頁 本体 2,800円+税

日常業務で遭遇する100項目の疑問や悩みに答えていく。企業内のすべてのメンタルヘルス活動担当者に役立つ実用書、待望の新訂版。



●個人や企業・組織で活用できるワークブック

メンタルヘルス実践ワーク

生産性と人間性を織り成す企業づくり

畔柳 修 著

B5判・166頁 本体 2,500円+税

個人がセルフケアを身につけるために、また講師ファシリテーターが研修の場面等でも活用できるワークが満載。一人ひとりをおろそかにしない、個性を活かした活き活きとした企業経営を実現するための書。



畔柳 修 著
関連図書

メンタルヘル스에活かすTA実践ワーク

B5判・236頁 本体 3,000円+税

短時間で簡便にうつ病の可能性を評価する質問紙



SRQ-DII

エスアールキューディー・ツー

東邦大式抑うつ尺度 第2版

東邦大学心療内科SRQ-D研究会 編
(検査用紙50名分・実施の手引1冊) ……本体 8,000円+税

●プライマリ・ケアを提供する各種機関で

●職場のメンタルヘルス対策に

◆うつ病スクリーニング検査 (質問紙法) ◆対象年齢: 18歳以上

主な特長

- 専門医によるうつ病の診断評価の要否を判断するのに役立ちます。
- カットオフ値をもとに、結果の解釈を行います。
- 質問項目数が15項目と少なく、短時間で効率よく評価できます。

〒112-0012 東京都文京区大塚3-3-7

K 金子書房

☎03(3941)0111(代) FAX03(3941)0163
URL <http://www.kanekoshobo.co.jp>

厚生労働省・経済産業省で取り上げられているキャリア支援ツール



ラベリング 一言語化ー
(認知言語学)を応用!

グループでも
マンツーマンでも使える!

人気! 認定講師養成講座

厚生労働大臣指定
キャリアコンサルタント
更新講習(技能講習)
指定講座 有り

無料体験

東京 水道橋駅 徒歩3分	9/8 (土) 10:00-11:30
	9/14 (金) 18:30-20:00
	9/28 (金) 10:00-11:30
名古屋 千種駅 徒歩2分	9/5 (水) 10:00-11:30
	9/26 (水) 18:30-20:00
大阪 新大阪駅 徒歩6分	9/18 (火) 10:00-11:30
	9/18 (火) 18:30-20:00

お申込み お問合せ

ライフスタイル・ウーマン

0120-12-8025



人材育成のプロを「育てる」「届ける」
株式会社ライフスタイル・ウーマン



うつ病休職者の集団認知行動療法に関する混合型研究

中村 聡美著 8000円

休職者の語りから職場ストレスと認知及び対処行動との関連を検討。職場復帰のための集団認知行動療法を用いて、再発・再休職予防の心理的支援のための示唆を得る。

障害者への就労支援のあり方に関する研究

中尾 文香著 6000円

障害者の「働く権利」を保障するための就労支援とは？ Quality of Working Life (QWL) の理論枠組みを用いて、目指すべき支援と社会のあり方を導き出した一冊。

家庭と仕事の心理学——子どもの育ちとワーク・ライフ・バランス——

尾形和男編著 2000円

仕事と生活のあり方について現状と問題点を確認し、夫婦関係、ストレス、家族機能に及ぼす影響を調査。ライフステージと家族形態の違いも視野に入れて検討した。

生活分析的カウンセリング法の開発に関する研究

松原 達哉著 7000円

著者が長年携わってきた学生相談を基に独自に開発した生活分析的カウンセリング法の理論と実践を紹介。無気力・不登校の大学生に実施され、多くの実績をあげている。

職場不適応と心理的ストレス

島津 明人著 4800円

職場のストレス要因が従業員の精神的健康に及ぼす具体的プロセスを心理的ストレスの観点から明らかにし、職場不適応の早期発見と早期対応のための提案を試みた。

職業性ストレスの心理社会的要因に関する実証研究

高岸 幸弘著 6000円

職業性ストレスにおけるストレスサーーストレス反応を軸とした様々な心理社会的影響要因との関連を検証。縦断研究モデルを用いて、その因果関係を検討した新著。

職場のIT化が会社員の精神的健康に及ぼす影響

石津 和子著 5500円

IT化された職場のストレスの実態と望ましい対応について、会社員への面接調査・質問紙調査を実施。特にメールのストレスへの対処方略の提案を試みた新研究。

キャリア・ストレスに関する研究

金井 篤子著 7500円

組織内における個人のメンタルヘルスについて、キャリア開発の視点から、キャリア・ストレス・モデルを構築し、個人の対処と組織の責任について論じる。

失業者の求職行動と意識——再就職支援のあり方を探る——

奥津 真里著 5000円

現代日本の失業と就職支援政策の本質を明らかにしつつ、職業心理学とカウンセリング学を基盤に、失業者をキャリアの再スタートへと導く方策を提言した新著。

職務満足感と心理的ストレス

島津美由紀著 5500円

職務満足感のストレス反応への効果について、調査研究により明らかにし、ストレス反応低減のための具体的手法、職場ストレスマネジメントへの応用可能性を紹介。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

風 間 書 房

(URL) <http://www.kazamashobo.co.jp>
メールアドレス pub@kazamashobo.co.jp

実践家のためのナラティブ／社会構成主義キャリア・カウンセリング

クライエントとともに〈望ましい状況〉を構築する技法

渡部昌平 編著

A 5判／並製／232頁 ◎定価(本体 3,000円＋税)

社会構成主義キャリア・カウンセリングの理論と実践

ナラティブ、質的アセスメントの活用

渡部昌平 編著

A 5判／上製／256頁 ◎定価(本体 3,200円＋税)

サビカス キャリア・カウンセリング理論

〈自己構成〉によるライフデザインアプローチ

マーク・L・サビカス 著

日本キャリア開発研究センター 監訳

A 5判／上製／224頁 ◎定価(本体 2,800円＋税)

キャリア開発と統合的ライフ・プランニング

不確実な今を生きる6つの重要課題

サニー・S・ハンセン 著

平木典子、今野能志、平 和俊、横山哲夫 監訳

A 5判／上製／460頁 ◎定価(本体 5,000円＋税)

変容する臨床家

現代アメリカを代表するセラピスト16人が語る心理療法統合へのアプローチ

マービン・R・ゴールドフリード 編

岩壁 茂、平木典子、福島哲夫、野末武義、中釜洋子 監訳

A 5判／上製／420頁 ◎定価(本体 5,000円＋税)

越境的学習のメカニズム

実践共同体を往還しキャリア構築するナレッジ・ブローカーの実像

石山恒貴 著

A 5判／並製／240頁 ◎定価(本体 2,600円＋税)

これからの対人援助を考える 暮らしの中の心理臨床

④ 不 安

野村俊明、青木紀久代、堀越 勝 監修

青木紀久代、野村俊明 編

A 5判／並製／192頁 ◎定価(本体 2,000円＋税)

これからの対人援助を考える 暮らしの中の心理臨床

⑤ 認知症

野村俊明、青木紀久代、堀越 勝 監修

北村 伸、野村俊明 編

A 5判／並製／244頁 ◎定価(本体 2,000円＋税)

認知分析療法(CAT)による自己変革のためのマインドフルネス

あなたはなぜ「わな」や「ジレンマ」にはまってしまうのか？

エリザベス・W・マコーミック 著

古川 聡 訳

A 5判／並製／430頁 ◎定価(本体 4,500円＋税)

人を育む愛着と感情の力

AEDPによる感情変容の理論と実践

ダイアナ・フォーシャ 著

岩壁 茂、花川ゆう子、福島哲夫、沢宮容子、妙木浩之 監訳

A 5判／上製／480頁 ◎定価(本体 7,000円＋税)



福村出版

〒113-0034 東京都文京区湯島2-14-11

TEL 03-5812-9702 FAX 03-5812-9705 <https://www.fukumura.co.jp>

人生100年時代 働く人の 自律的キャリア形成を支援する

人生100年時代と言われます。働き方や生き方が多様化するなか、政府は「人生100年時代構想会議」等を発足させ、「従業員のキャリア自律と多様な学ぶ機会の整備」が政策キーワードとなっています。
日本マンパワーは「キャリア開発」「人材開発」のバイオニアとして、これからも「イキイキ働く人がふれば社会はかわる」を事業コンセプトに個人・組織・社会の諸課題を総合的に解決するサービスを提供してまいります。

日本マンパワーのサービス領域

キャリア開発
自律型人材を育成するための
キャリア開発・教育研修サー
ビス

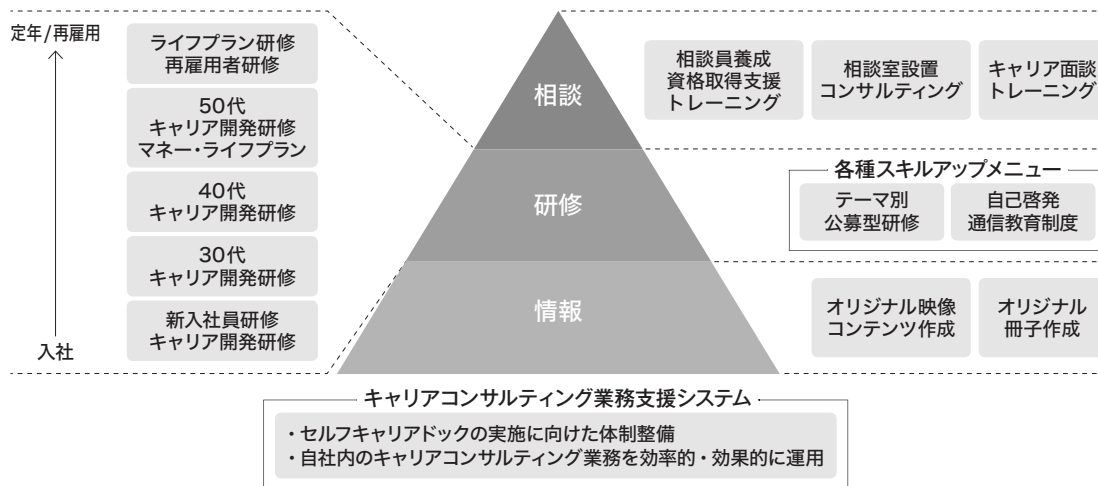
組織開発
自律型人材が組織の活性化に
最大限貢献するための組織
開発サービス

制度構築
自律型人材を育成するための
人事・研修制度構築のコン
サルティングサービス

国家資格キャリアコンサルタント (CDA) の養成
上記施策を支えるキャリア形成支援の専門家としての資格取得を支援。厚生労働大臣認定講習「キャリアコンサルタント養成講座（総合）～CDA 資格対応～」を全国各地で開講。

日本マンパワーが考える企業内キャリア開発支援の全体像

年代別のキャリア開発研修と、相談機能の設置、情報提供で自律的キャリア開発をトータルにサポートします。



本社／東京都千代田区神田東松山下町 47-1

日本マンパワー

検索

<http://www.nipponmanpower.co.jp>

<企業内キャリア開発支援についてのお問い合わせ・資料請求>

札幌 TEL 011-221-0377 東北 TEL 022-221-7991 東京 TEL 03-5294-5070 中部 TEL 052-218-4122
北陸 TEL 076-422-1223 関西 TEL 06-6266-3355 中国 TEL 082-249-0945 九州 TEL 092-720-7030
(平日 9:00～17:30 土・日・祝休み)

<キャリアコンサルタント資格取得についてのお問い合わせ・資料請求>

CDA 事務局 TEL 03-5294-5030
(平日・土日 9:00～18:00 祝日・年末年始を除く)



現場型EAPで
ビジネスを共に。

ヒューマン・フロンティア株式会社は、出張カウンセリングを最も得意とするEAP事業を行っている会社です。当社のEAP(従業員支援プログラム)は、徹底した“現場主義”、ISO9001およびPマーク取得の“高品質”による1次予防～3次予防、対個人、対組織を対象とした“フルラインサービス”で、従業員個人および組織を活性化させ、企業組織の生産性向上に貢献します。

フルラインサポート体制			
ステップ	一次予防	二次予防	三次予防
目的	発症予防	早期発見・早期対応	職場復帰・再発防止
対策	ストレスチェック・組織分析システム		現場型・休復職者 支援プログラム
	研修		
	現場型出張カウンセリング		
	現場型コンサルテーション		

- ≫ メンタルヘルス対策維持・向上
- ≫ 企業組織の生産性維持・向上
- ≫ 労働災害のリスクマネジメント
- ≫ 健康経営・働き方改革

ヒューマン・フロンティア



資料請求、導入お見積等全て無料で承ります。お気軽にお問い合わせください。サービスのご説明につきましては、EAP専門のコンサルタントがご案内致します。



〒108-0014 東京都港区芝5丁目33-7 徳栄ビル本館3階
WEB: <http://www.humanfrontier.co.jp> TEL: 03-5730-3511 (代表)
Mail: publisher@humanfrontier.co.jp FAX: 03-5730-3512



新刊

SASS-J 自記式社会適応度評価尺度

【原著】 Marc Bosc Adriana Dubini Valérie Polin
【日本語版構成】 中村 純 樋口 輝彦

MMPI® ミネソタ多面的人格目録

S. R. Hathaway J. C. McKinley MMPI 新日本版研究会

CMI® 健康調査表

K. Brodman A. J. Erdmann H. G. Wolff 金久 卓也 深町 建 野添 新一

SDS® うつ性自己評価尺度

W. W. K. Zung 福田 一彦 小林 重雄

LOI レイトン強迫性検査

J. Cooper 福山 嘉綱 種田 真砂雄 高見堂 正彦

TAS-20 トロント・アレキシサイミア尺度

R. M. Bagby J. D. A. Parker G. J. Taylor 小牧 元 前田 基成

P-F スタディ®

S. Rosenzweig 住田 勝美 林 勝造 一谷 彊 秦 一士

MAS 顕在性不安尺度

J. A. Taylor 阿部 満洲 高石 昇

STAI 状態・特性不安検査 (Form X)

C. D. Spielberger 水口 公信 下仲 順子 中里 克治

LSAS-J リーボヴィッツ社交不安尺度

M. R. Liebowitz 朝倉 聡

KKSI クッパーマン更年期障害指数

H. S. Kupperman 安部 徹良 森塚 威次郎

AQ 日本語版 自閉症スペクトラム指数

S. B. Cohen S. Wheelwright 若林 明雄

心理検査専門出版社 株式会社 三京房

TEL 075-561-0071 FAX 075-525-1244
<http://sankyobo.co.jp>

人の心の成長を支援する、自己理解のためのフレームワーク
国際規格のフォーマルアセスメント MBTI® の資格取得を！

MBTI® トレーニング講座のご案内

一般社団法人日本 MBTI 協会 主催

本講座は、世界でいちばん利用されている自己理解ツール/メソッド MBTI® の取扱資格を目指します。MBTI® は、スイスの精神科医・心理学者の C. G. ユングの理論をベースに、半世紀以上前から研究開発がされてきました。他の多くの診断テストとは異なり、徹底的に受検者のために開発されたものであること、そして人と人を比較しないで一人一人の個性を理解することを可能にする点が第一の特徴です。現在、人材開発、キャリアカウンセリング、コーチング、チームビルディング、リーダーシップトレーニング、医療コミュニケーションなど、人の支援をする分野において多分野にわたり、利用されています。

本講座の詳細は、日本 MBTI 協会ホームページをご覧ください。 <http://www.mbti.or.jp/>

MBTI® の入門・基本の書——MBTI® を知るには、まずこの一冊から

MBTI® へのいざない

ユングの「タイプ論」の日常への応用

R. ペアマン & A. アルブリットン 著／園田由紀 訳

定価（本体 3,500 円＋税）

性格に良し悪しはない。それは他者が何かに基準にのっとって決めているだけ。

本書は、一人ひとりの性格は、贈られたギフトであることを教えてくれます。

MBTI® の応用・実践の書——日頃、人と面談する方のために

エッセンシャル MBTI®（第2版）

ナオミ L. クエンク 著／園田由紀 訳

定価（本体 3,800 円＋税）

MBTI® は、自分だけでなく他者の「こころ」を知るきっかけも教えてくれます。この本は、臨床家・カウンセラー・キャリアカウンセラーはもちろん、人事面談や個別面談をされている方向けです。面接の場面の「いまここ」において、自分と相手の「心」がどう動いているか、だからどうすればよいのか、を理論と多くのケースをもとに具体的に導いてくれます。

MBTI タイプ入門シリーズ（園田由紀 訳）——



基本テキスト 本体 2000 円／タイプダイナミクスとタイプ発達編 本体 2600 円／職場編 本体 2000 円／チーム編 本体 2500 円
コミュニケーション編 本体 2800 円／タイプとストレス編 本体 3000 円／STEP II 受検者ガイド 本体 2200 円

TKI（トーマス・キルマン コンフリクト・モード）検査

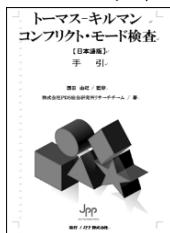
コンフリクトは 実は、職場のたからもの！

TKI は、個人一人ひとりの行動特性に焦点をあて「自己主張性」と「協調性」の 2 軸から、5 つのコンフリクト対応モードを見出します。そして、それをもとに、チームや職場の人間関係にあるコンフリクトを「見える化」し、パフォーマンス向上につなげていくことを可能にします。社内研修企画の第一番にご検討をお勧めします。特に、取り扱い資格は必要ありません。

「TKI（コンフリクトマネジメント）セミナー」も随時開催中です



(1)



(2)

(1) TKI（解説書・質問用紙・回答用紙 1 式）本体 2,000 円
※5 部 1 セット本体 10,000 円より販売

(2) TKI 日本語版手引 園田由紀監修 株式会社 JPP 総合研究所リサーチチーム著
本体 1,000 円

(3) コンフリクトマネジメント入門 ケネス W. トーマス著 園田 由紀訳
本体 2,000 円



(3)

MBTI 関連の書籍・テキスト類と TKI の詳細は、JPP 株式会社のホームページへ

<http://www.jpjapan.com/jws/>

一般社団法人日本 MBTI 協会 TEL03-5367-3181 / JPP 株式会社 TEL03-5363-0517

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-6-10 VICTORIA CENTER 9 階

Myers-Briggs Type Indicator and MBTI are trademarks of registered trademarks of the Myers-Briggs Type Indicator Foundation Inc. in United States and other countries.